

低利用海藻をプラスチックに

～ グルタミン酸から2-ピロリドンへの変換プロセス ～

この技術のメリット

- 食料と競合せず、コストや環境面からも実現可能性が高いプロセス



特長

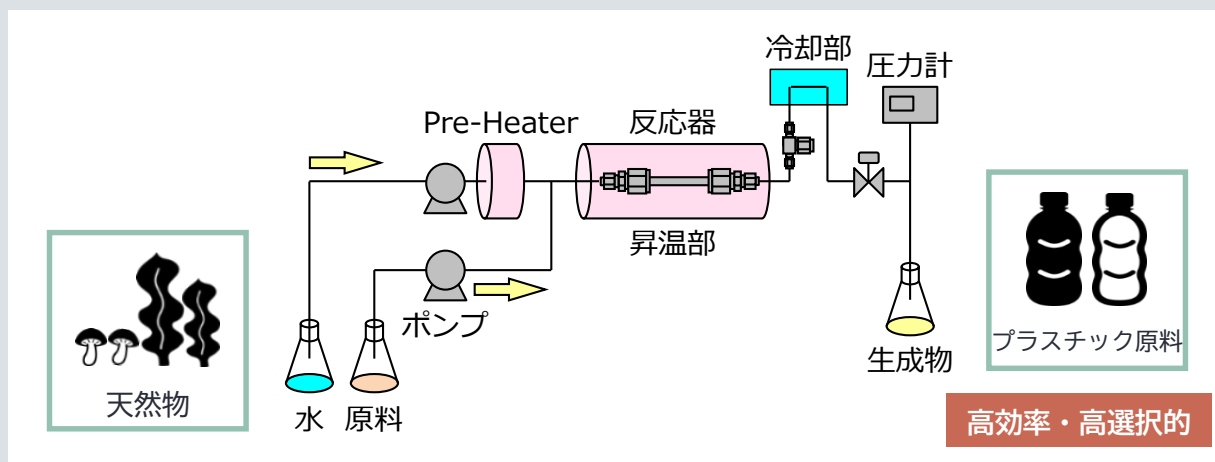
- 商業利用されていない海藻に含まれる成分から生分解性プラスチック原料を合成可能
- 水を高温高压状態にすることで得られる反応場を利用



合成した 2-ピロリドン

概要

- グルタミン酸から生分解性プラスチック（ポリアミド4）の原料である2-ピロリドンを合成する方法を開発



実験装置（流通式反応器）の概要図

企業様へのご提案

- 本技術を利用して脱石油・低炭素化社会の実現を目指してみませんか？

詳しい研究報告



お問合せ

材料技術部 化学プロセスグループ